

中学入試説明会 **要WEB予約**

学校説明会

- 6月22日[土]14:00~
- 9月7日[土]10:00~ ※授業見学を実施
- 10月19日[土]14:00~
- 11月9日[土]14:00~
- 12月14日[土]9:30~ ※入試問題解説会を実施
- 1月11日[土]14:00~ ※入試問題解説会を実施

イブニング説明会

- 6月1日[土]19:00~
- 8月22日[木]19:00~
- 11月27日[水]19:00~

オープンスクール

- 7月13日[土]9:00~ ※授業体験+相談会

入試問題解説会

- 12月14日[土]9:30~ 1月11日[土]14:00~

★説明会等の参加には、本校WEBサイトからの事前予約が必要です

公開行事

- 立正祭[文化祭] ※入試相談を実施します
- 9月28日[土]・9月29日[日]9:00~15:00

日程や内容を変更する場合があります。
最新情報はホームページをご確認ください。

立正大学付属
立正中学校・高等学校

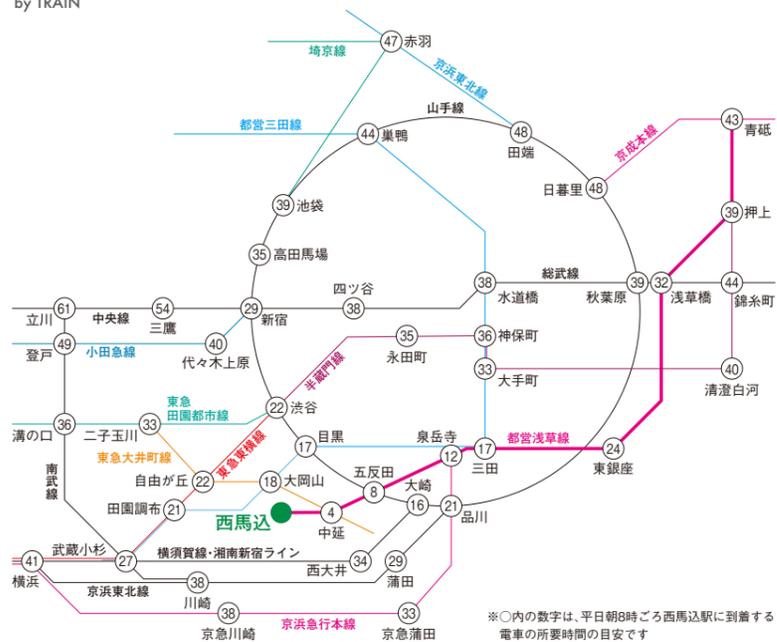
〒143-8557 東京都大田区西馬込1-5-1
TEL 03(6303)7683 <https://www.rissho-hs.ac.jp>



ACCESS



■都営浅草線「西馬込駅」西口より徒歩約5分
※改札外・左手に、本校までの道順を示した看板を設置しています。



■東急バス「立正大学付属立正中高前」停留所より徒歩約2分
☆反01・反02系統(五反田駅・川崎駅 発着)

■東急バス「長遠寺前」停留所より徒歩約6分
☆森02系統(大森駅 発着)



自転車通学も可能です(600台の駐輪場)
※高校生の通学地域制限はありません



「大崎駅」からスクールバスを運行しています!
※乗車時間は約20分です

朝(大崎駅発)	放課後:平日(学校発)	放課後:土曜(学校発)
〈大崎駅〉 〈学校〉	〈学校〉 〈大崎駅〉	〈学校〉 〈大崎駅〉
6:50 発 → 7:10 着	15:30 発 → 15:55 着	13:10 発 → 13:35 着
7:30 発 → 7:50 着	16:20 発 → 16:45 着	17:10 発 → 17:35 着
7:50 発 → 8:10 着	17:10 発 → 17:35 着	
	18:15 発 → 18:40 着	
	19:05 発 → 19:30 着	

RISSHO

Junior & Senior High School GUIDANCE 2025

立正大学付属 立正中学校・高等学校

仲間とともに、
社会のために
自分の力を
発揮する人を育てる





LINK

人と人とのつながりの中で、 自立への道を歩む6年間



自立という言葉に、皆さんはどんなイメージを持っていますか？

立正が目指す自立は、一人で何でもできるようになることではありません。

正しいと思うことを自分で判断し、得意分野の知識と能力を最大限に活かして、

仲間たちや社会の理想の実現に力を尽くせる人になることです。

多様性あふれる時代だからこそ、他者との関わり合いを大切にしましょう。

個性を認め、自分と異なる意見を受け入れ、自分の主張をしっかりと伝えていく。

やがて社会へ羽ばたくその時に、より良い生き方を選べるようになるために。

仲間とともに、社会のために 自分の力を発揮する人を育てる

それが、立正の学びです。

「建学」の「精神」

行学二道

「行学二道」とは、修行と修学の二つの道を指します。学校や社会で学んだ知識や経験(学)を、行動で示すこと(行)のできる生徒を育てることが、立正の建学の精神です。本校の源流にある日蓮宗の開祖・日蓮聖人は「行動」を重んじました。世の過ちを憂い思索することばかりでなく、正しい行いを自ら進んで体現する。その姿は、多くの人々に勇気と感動を与えました。

「学びを行動で示す行学二道」。本校の生徒たちにも、このような積極性と改革の勇気を育んでもらいたいと願っています。



「道徳教育」

立正精神に基づく心の教育

中高時代における成長、その先にある充実した生き方を追求できる人になるために、本校では日蓮聖人の生涯や思想を学ぶ道徳教育を行っています。宗教の授業(中1~高1)や仏教行事での講話、ディスカッションなどを通じて自分をしっかり見つめ、考えを深めることで、生徒それぞれの中に「心の軸」が育まれていきます。また、学校生活における生徒・教員との関わりから、感謝と思いやりの心が養われていきます。



- 宗教の授業(中1~高1・週1時間)
- 房総旅行(中1)
- 身延山参拝旅行(中2、高1)
- お会式参拝(全年生)



R-PROGRAM

社会へ巣立つとき、 自分を支えてくれる「3R」の力

調べる
読み取る
表現する

毎朝20分間のショートホームルームと年数回のロングホームルームの時間を利用してResearch(調べる)、Read(読み取る)、Report(表現する)の3つのスキルを伸ばすR-プログラムを実施しています。

R-プログラムで最も大切にしていることは「継続性」です。年数回の細切れの体験ではなく、1年間・3年間・6年間という期間で定期的に続けて取り組むことで3つのスキルを定着させていきます。



横田 朋佳 (国語科)

From the Teacher

「伝わる実感」「書ける自信」を通して、記述の苦手意識を払拭していきます

1年生のR-プログラムは、「他者に読んでもらう文章を書く」練習から始まります。話し言葉と書き言葉の違いといった正しい言葉遣いや、主語述語の関係など、文章表現の基礎を学び、読み手が納得する・読み手を説得する書き方に慣れていきます。コラムのテーマは、「学校に制服は必要か?」など、身近な話題を取り上げ、賛否を明らかにしながら自分の意見をまとめ

ていくという論理構成が、「自分も書ける」と実感できるようにしています。

R-プログラムを通して、さまざまなテーマを深く考えることで知識と視野を広げ、「自分が何に興味があるか」に気づいてもらいたいと考えています。これらの経験は、将来、大学入試で必要となる志望理由書や自己PR書を書く力にもつながっていきます。

R-PROGRAM |

▼ コラムリーディング & スピーチ

学力とコミュニケーション能力の基礎となる国語力(読む・書く・聞く・話す)を身につける取り組みがコラムリーディング & スピーチです。新聞の社説やコラムなどを題材とするテーマ文を自分の言葉でまとめ、書いた文章をクラスメートの前で発表します。

1年次には、原稿用紙の使い方や、字を丁寧に書くことを意識させ、文章の読み方・まとめ方・話し方の基本を身につけていきます。学年が上がるにつれて、社会的・時事的・道徳的な内容をテーマにしたり、表やグラフを交えたデータ分析を取り入れたりします。文章化についても、高学年では自由な文章量とすることで個々の表現力を磨いていきます。グループディスカッションやディベートの機会も設け、相手の意見を聴く・自分の意見を伝える力を鍛え、思考力・表現力の向上へとつなげていきます。

🔗 コラムリーディングで身につく力

素早く要点を押さえる力

短時間で文章を読む訓練が読解力を向上させます

集中力・思考力・表現力

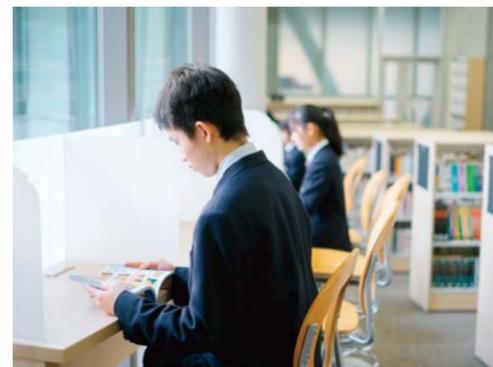
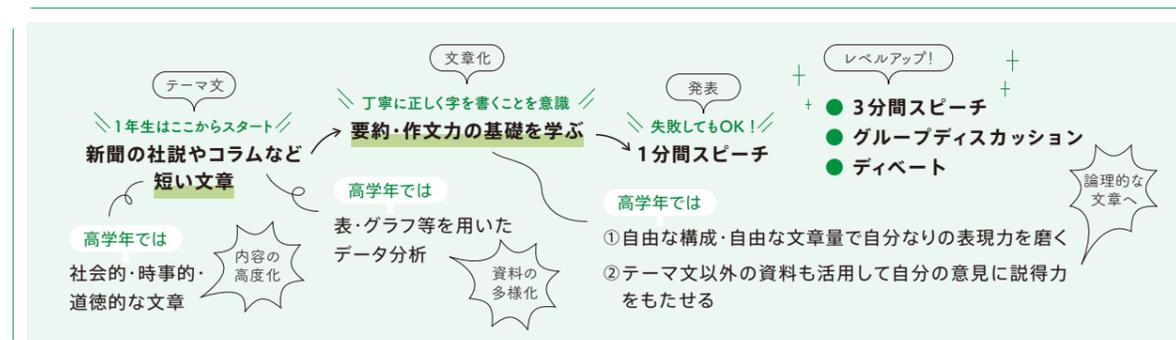
自分の言葉で表現する力が身につきます

傾聴力(話を聴く力)

相手の話を聴く姿勢、言葉を理解する力が養われます

プレゼンテーション力

生徒1人あたり年間5回以上の発表の機会があります



R-PROGRAM |

▼ リーディングマラソン(読書ノート)

中学生全員に「読書ノート」を配付しています。書名やページ量のほかに感想記入欄も設けており、「考えながら読む」習慣を身につける効果を期待しています。また、読書の動機づけとして、個人とクラス対抗で読書量を競う「リーディングマラソン」を開催しています。

文章に親しむことは、読解力や鑑賞力の向上につながり、身についた知識、広がる見聞は豊かな発想の源になります。中学生・高校生の時期にたくさんの本を読んでもらいたいと考えています。

From the Teacher

生徒により良いプログラムを提供できるよう、毎年検証、改善しています

現代の子どもたちの多くは書くことへの苦手意識を抱えています。大学入試では志望理由書や小論文の作成が求められますし、筆記試験でも「記述」の力が必須となっています。R-プログラムは、それらへの抵抗感を減少させ、語彙力や情報収集力を向上させる第一歩。入学時はなかなか手が進まなかった生徒も、6年後にはしっかりと自分の意見が書け

るようになります。プログラムと連動して、秋に弁論大会を開催。関心事を掘り下げ、原稿を作成し、人前で発表する経験を通して成長していきます。また、R-プログラムは基本的な骨組みは保ちながらも、年々アレンジを加えています。その年の生徒たちの様子や大学入試の変化などを踏まえて、最適なプログラムが提供できるよう工夫しています。



島村 雄一 (中学教頭)

▼ キャリアデザインプログラム

6年間を通じて将来に対する意識を高め、目的を持った進路選択を促すための取り組みがキャリアデザインプログラムです。

中学段階では『社会を知る』をテーマに、「仕事・職業」の知識を深め、自分の興味・関心にあった夢を抱けるようなプログラムを用意します。職業講話(1年)、職業理解(2年)、職場体験(3年)を通じて、少しずつ目標を固めていきます。

高校段階では「大学・学部・学問」を知る機会を豊富に設け、夢や目標にふさわしい進路を教員とともに考えていきます。モチベーションを高くもって大学受験に取り組み、「行ける大学よりも行きたい大学へ」を達成できるよう、サポートします。



🔗 1年生 職業講話

1年生を対象に、本校の卒業生が講演を行っています。1年生にとって「社会人」はまだまだ先のことですが、自らの進路を考えるきっかけとして「社会で生きること」「働くこと」について理解を深めます。社会で活躍している6~7名の卒業生たちが、自分たちの中学・高校生時代の話や、社会・仕事の話を行っています。



🔗 2年生 職業理解

個人やグループでのワークを通じて、商品が手元に届くまでの人と人、企業と企業、社会全体の連携「サプライチェーン」について学んでいます。また、グループでまとめた考察内容を立正祭で発表しています。

2年生の後半では、学んだことのさらなるアウトプットとして、本校所在地である西馬込の地域活性化に向けた調べ学習やアイデア作成を進めています。グループワークを重ね、自分の考えを主張したり、自分とは異なる意見を取り入れたりしながら、1つのアイデアを創りあげます。3年次で実施される職場体験に向けた活動として職業理解を深めていきます。

🔗 3年生 マナー講習

3年生の職場体験の直前に、その事前準備として実施しています。外部の講師の方を招いて、挨拶やお辞儀の仕方、言葉遣いなど、社会人としての立ち居振る舞いを学びます。



🔗 3年生 職場体験・体験報告会

3年生では、それまでのキャリアデザインプログラムを一步進め、3名程度の班に分かれて3日間のインターンシップに参加します。

職場体験は事前打ち合わせから始まり、生徒たちだけで企業を訪ねて、職場体験に必要な持ち物や集合時間、服装を確認します。協力企業の方から注意を受ける生徒もいますが、それも社会人経験の一部となっています。

1日4~5時間の経験ながら、会議に参加したり、店頭に立ったり、仕事を任せられることは、生徒たちにとって大きな刺激となります。思いもよらない作業や仕事を見つれたり、想像と現実のギャップに気づくことで、将来の目標が形づくられていきます。

職場体験後には、一人ひとりがレポートをまとめ、プレゼンテーションする「体験報告会」を実施しています。



進路学習について

高校教頭・進路指導部長 平林 重郎

「行ける大学」よりも「行きたい大学」へ

本校の進路指導は、「行ける大学」よりも「行きたい大学へ」をモットーにしています。生徒が主体的に自分の進路を決めていけるように、保護者や教員ばかりではなく、学外の方の協力も得ながら、生徒たちに考えるヒントを示します。

まず、4年生は、「オープンキャンパス」や「キャンパストークライブ」で大学への意識を高め、5年生は、「社会人になる通過点として大学を捉える」「職種や職業を知る」ことに重点を置きます。外部業者の「進学ライブ」への参加や、学部学科を知るガイダンスを通じて就職、仕事、社会について学び、いよいよ6年生。4月には、大学と専門学校の具体的な説明を聞いたうえで、志望校、進路目標を固めていきます。

高校の役割は、大学に送り出すまでではなく、生徒たちが社会に出ることを見据えて指導することです。ですから本校の教員は、生徒の描いた夢が実現できる道筋を責任を持って一緒に考えます。自分の努力に満足し、生き生きと卒業していく生徒が多いのは嬉しいことです。進路や生き方は、生徒も保護者も一人ひとり考え方が異なります。画一的な指導ではなく、皆さんとしっかり話し合っ、「〇〇のために、この進路を選んだ」と胸を張って言ってもらえるような指導を心がけています。



🔗 高校3年間のキャリアデザインプログラムの流れ

4年生 [高校1年]	5年生 [高校2年]	6年生 [高校3年]
<p>▶ キャリアガイダンス① 4月</p> <p>将来の自分を意識しながら高校生活を送れるように、高校進学直後に《社会の概念・社会人とは》をテーマとするガイダンスを実施します。</p>	<p>▶ マイナビ進学ライブ 7月</p> <p>▶ 立正DAY 7月</p> <p>立正大学による大学紹介イベントです。各学部の特徴の説明や高校生にもわかるように噛み砕いた大学の内容の講義を行います。</p>	<p>▶ 大学ガイダンス 4月</p> <p>生徒全員に事前アンケートをとり、関心のある大学を選出します。大学の入試担当者にご来校いただき、特色を説明していただくガイダンスです。</p>
<p>▶ 文理選択ガイダンス 6月</p>	<p>▶ 学部学科ガイダンス 10月</p> <p>大学の広報担当者を招き、校内に合同説明会ブースを設けます。将来の目標と学問とを結びつけ、進路選びのきっかけとします。</p>	<p>▶ 出願指導ガイダンス 11月</p> <p>一般選抜での受験を予定している生徒を対象に、出願時の併願パターンなどの受験戦略を伝授します。</p>
<p>▶ キャンパストークライブ 11月</p> <p>現役大学生との座談会を通じて、大学生活のイメージをより具体的にします。</p>	<p>▶ キャリアガイダンス② 2月</p> <p>《社会・企業が求める人材》がテーマ。5年進級に向けて「今、やるべきこと」を考えます。</p>	<p>▶ 卒業生との進学懇談会 3月</p> <p>学習方法や受験の心構えなどの質問会です。</p>

面談等での個別相談・受験アドバイス (随時)



英語への親近感を持たせ、“使える”語学力につなげる

01

運用能力を高める英語授業

中学3年間は、英会話の授業も含めて週7~8時間の英語授業を設定。特に中1の初め段階でつまづかないよう、楽しみながら英語を学べる環境づくりを行っています。例えばネイティブ教員による英会話の授業では、1クラスを3つに分割した1グループ10人程度の少人数授業で発話の機会を増やし、「英語を使う」「英語で意見や意思を伝える」コミュニケーション能力を身につけます。

また、将来の夢や夏休みの思い出の英作文をつくり、クラスメートの前で発表するなど、「英語で考え、アウトプットする」取り組みにも力を入れています。

◎「話す」技能の向上にICTツールを活用しています

週末課題として、英語の授業で学習したセンテンスをiPadを使って音読練習を重ねた後、自分が朗読した英文を各自で録音します。毎回、教員のチェックが入り、さらに練習を重ねていきます。



02

充実した英語検定対策

「聞く・話す・読む・書く」の4技能の定着度を測るために英検の受験を奨励し、中学卒業までに3級(特進クラスは準2級)以上の取得を目指します。夏休みや年3回の受験前には「英検対策講座」を開講しており、多くの生徒が受講しています。

中3修了時の英検取得状況 (2024年3月)

準1級 2名 (大学中級程度)	2級 6名 (高校卒業程度)	準2級 31名 (高校中級程度)	3級 97名 (中学卒業程度)
--------------------	-------------------	---------------------	--------------------



03

海外語学研修旅行

3~5年生希望者対象

3年生~5年生の希望者を対象に、夏期休暇期間中にイギリスまたはアメリカの学校へ短期留学をする海外語学研修旅行を実施しています。

英語の授業に参加して語学力を向上させるとともに、自分が今まで学んできた英会話力が、どれだけ通用するかを試みます。研修の18日間は現地の家庭にホームステイ。文化の違いやコミュニケーションの難しさ、そして楽しさを体験し、大きく成長するプログラムです。

*本校ではイギリス・プログラムとアメリカ・プログラムを隔年で交互に実施しています。

イギリス・プログラム

イングランド南部にある港町・ポーンマスで、語学学校「KING's School」に通います。ポーンマスは留学生が多い街で、立正生が参加する英語の授業にも多国籍の中高生が集まります。滞在中には、近郊の史跡を見学するエクスカーション(バス遠足)も実施。イギリスの歴史・風土を、胸いっぱい吸い込めるプログラムとなっています。

アメリカ・プログラム

ロサンゼルスで、語学研修&ホームステイまたは寮滞在を体験します。温暖な気候で天候に恵まれた土地だけにマリンスポーツも盛んです。英語の学習だけでなく、自然を満喫できるアクティビティや観光地の見学も多数用意されています。アメリカの文化・自然の雄大さを肌で感じるプログラムです。



04

English Camp

1年生・4年生希望者対象

福島のプリティッシュ・ヒルズで、3泊4日の英語研修を行います。ネイティブスピーカーのスタッフによる少人数の英会話レッスンに参加。スポーツなどのアクティビティもあります。普段は英会話に消極的でも、イングリッシュキャンプでは、その雰囲気もあるせいか、どの生徒も積極的に英語で話しかける様子が見られます。生徒参加型の授業や海外の文化に慣れることで、海外語学研修旅行の事前準備にもなります。

Students' Voice (左)I.K.さん[1年生] (右)N.A.さん[1年生]

英語を聞き、話すことに自信がついたので英会話の授業が楽しみになりました

学校を離れた場所で英語を学ぶのは新鮮でした。先生方が話す英語は一人ひとり違って、英語にもいろいろあるのだと感じました。ゲームやクッキング体験はわかりやすい英語で説明してくれたので、きちんと理解できました。自分から英語で積極的に話しかけられるようになったことが私たちの成果です。これからのネイティブの先生の授業が楽しみになりました。



きめ細かく、丁寧に。

一人ひとりの可能性を引き出し、

伸ばす。

目標を決めて学習計画を立て、記録を付けて振り返る。
 学力の向上には勉強に対する意欲・姿勢が重要です。
 自分の学習ペース・学習方法を生徒それぞれが自らの力で見つけ、
 自信をもって勉強できるように促します。



6年間の流れ

多彩な分野への進学に対応するクラス編成

中学1年次は全員共通のカリキュラムでクラスを編成。中学2年次から、生徒の希望と各種テストの成績に応じて「特別進学クラス」を編成します。また、中学入学生は一部の教科で先取り授業を行っており、高校入学生との学習進度を合わせるために、高校1年次では別クラスになります。高校2年次以降は、特進・進学ともに文系・理系に分かれ、希望進路に応じた学習を進めていきます。



特別進学クラス 国公立・難関私立大学への進学を目標に、早期から大学受験を意識した学びに取り組むクラスです。授業時間数は進学クラスと変わらないものの、基礎固めの徹底とともに教科書の内容を発展的に扱い、学びのレベルアップにつなげます。放課後や長期休暇中の補習も多数設定されており、積極的に難関にチャレンジすることで学力を高めていきます。

中学3年間の指導テーマ

焦らずにじっくりと学びの土台を固めていく。
 「教わる授業」から「自ら学ぶ授業」へ。

- ① 中学生としてふさわしい学習態度を身につけられるよう、きめ細かく手厚く、かつ厳しく指導します。
- ② 学ぶ喜びや達成感を感じながら、「学習の楽しさ」を見いだせる授業を展開します。
- ③ 授業に対する積極的な姿勢を育むことで、「教わる授業」から「自ら学ぶ授業」へと発展させます。

中学3年間の前半では基礎学力の徹底養成に重点を置き、後半では、その充実と強化を図ります。
 一部の教科で先取り授業を取り入れています。決して先を急がず、基礎学力の確かな定着を基本とし、高校での学習に無理なく移行できるよう、成長段階に応じた指導を行っています。

高校3年間の指導テーマ

学校生活全体を学びの場として、
 自ら課題を発見し、考える力を育成。

- ① 担任を中心に、学年全体で目標の設定・道のり・必要な学力等について細やかにフォローします。
- ② 大学進学自体を目的とするのではなく、「何を学びたいのか」を重視しています。
- ③ 「行ける大学」よりも「行きたい大学へ」をモットーにした進路指導を実践します。

高校段階では、授業で身につけた知識に加えて、自分で考える力を養うことをテーマにしています。授業・クラブ活動・学校行事など、あらゆる機会を通じて“考える”ことを促し、学校生活全体を学びの場としています。こうして培った多彩な経験から興味・関心の芽を増やしていくことで、自分の目標にふさわしい進路が選べるように導いていきます。

教育の特色

生徒の表情をしっかりと見つめ「個」を大切にしている指導を実践
学力、進学意欲、希望進路に合わせて柔軟にサポートします

得意科目や苦手分野、学習進度や伸びるきっかけ、つまりポイントには生徒によってさまざまです。だからこそ学力の伸ばし方は、生徒の数だけ異なります。一人ひとりに目が行き届く環境を整え、面談等の対話を重ねることで、自分の個性に合った学び方を見出せるように導いていきます。

Point / 対話重視の個別サポート

日常的なコミュニケーションを大切にしています

年間の予定に組み込まれている面談以外にも、普段から言葉を交わす時間を多く持ち、生徒たちが相談しやすい雰囲気をつくることで生徒と教員が信頼関係を築けるように心がけています。

学習面においても、単に成績に対する指摘や受験校の相談だけでなく、進路指導という大きな枠組の中で教科担当教員とも連携を取りながら、具体的なアドバイスを伝えています。



Point / 補習は随時開講

「できた自分」で終わらせて、次のステップにつなげます

小テストの点数が不十分な生徒や、課題の提出が遅れがちな生徒など、担任や教科担当が必要だと感じた時に、苦手・不得意科目の克服を目指すフォローアップ講習を開講しています。個別指導形式で行うこともあれば、苦手科目が共通している生徒を集めて講義形式で行うこともあります。特に、夏期や冬期の休暇期間には集中的に実施します。

また、生徒から補習の要望がある時は、一人ひとりがしっかりと学力を伸ばしているように臨機応変に対応します。



Point / 手帳を活用した自己管理

客観的に振り返ることで、学習・生活習慣が身につきます

立正では入学直後にスケジュール手帳を配付します。大切な事をメモに取り、帰宅してから読み返したり、日々の予定や学習計画を立てたりすることで、学習・生活習慣が身についていきます。また、手帳には学習時間を記録するスペースもあります。時間や回数といったデータは、自分を客観的に見ることに最適。結果と過程が見えると、具体的な自信や反省につながります。日々を振り返りながら、次のステップを自ら考えることで、自己管理能力が養われていきます。



■ 教育課程表(中学)

	1年生	2年生	3年生	合計
英語	6	6	6	18
英会話	2	1	2	5
国語	5	5	5	15
社会	4	4	3	11
数学	5	6	6	17
理科	4	4	4	12
宗教(道徳)	1	1	1	3
総合学習	1	1	1	3
その他	6	6	6	18
H.R	1	1	1	3
合計	35	35	35	105

■ 教育課程表(高校)

	進学クラス				特別進学クラス					
	4年生	5年生		6年生	4年生	5年生		6年生		
	文系	理系	文系	理系	文系	理系	文系	理系		
外国語(英語)	6	7	7	8	8	7	7	7	8	8
国語	6	8	2	8		7	9	3	8	
地歴	4	4*				4	4*			
公民		2	2	5#			2	2	5#	
数学	6	4*	8		9	7	4	8		9
理科	4	2	10		6	4	2	10		6
必修選択				4	2				4	2
自主選択	2			6	10	2	2		6	10
宗教(道徳)	1					1				
総合学習	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
その他	6	10	8	2	2	6	7	7	2	2
H.R	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	35~37	35	39	29~35;29~39	38~40	37~39;	39	29~35;29~39		

* 「世界史探究」「日本史探究」「地理探究」「数学II」のうち1科目選択
「世界史演習」「日本史演習」「地理演習」「政治経済」「数学」のうち1科目選択



- 立正ならではの宗教の授業もあります。仏教って難しそう? いえいえ、先生がわかりやすく教えてくれます。
- 中学生は、週1時間、書写の時間があります。書道用の大きな机を並べた専用教室があり、集中して授業を受けられます。
- 高校生は男女ともに柔道を必修科目にしています。担当教員はもちろん柔道経験者。基礎から安全に学ぶことができます。
- 室内温水プールがあるので、一年中水泳の授業ができます。全部で8レーンの広さがありますので、ゆったりと泳ぐことができます。
- 一人一台のタブレットを活用して、双方向型・対話型のアクティブラーニングも積極的に行っています。

Point / 習熟度別授業(英語・数学)

学力に合わせた進度の授業で苦手意識を素早く解決
定期試験ごとの入れ替えが学習意欲につながります

英語・数学の2教科は1年生の第1回定期試験後から習熟度別のクラス編成で授業を行っています。同じレベルの学力集団を作ることにより、得意な生徒たちはお互いに切磋琢磨して自らの学力を伸ばし合い、苦手な生徒たちには適切な授業スピードでじっくりと基礎学力を固めることができます。

クラス編成は、個々の生徒の学習状況や到達度を見ながら行い、教科、学年によってクラス数は異なります。なお、所属する習熟度クラスは定期試験ごとに入れ替えます。

■ 習熟度別授業の編成例(令和5年度1年生 英語の場合)



Point / 模擬試験を学習サイクルづくりに活用

「苦手分野」に目を向けて、振り返り学習を徹底
自学自習の姿勢を固めていきます

中学3年間は、模擬試験を「基礎学力を測るためのテスト」と「応用力を測るためのテスト」の2種類に分けて年に複数回受験。高校生では、進学クラスは年4~5回、特進クラスは高1・2学年で年5~6回、高3学年では年7~8回の模擬試験を受験します。

立正では、模擬試験を学力のチェックだけでなく、自学自習の学習サイクルづくりの機会としても活用しています。模擬試験に向けて準備学習(予習)をし、受験後には振り返り学習(復習)をする。とくに低学年のうちは点数にとらわれず、不正解だった問題に注目するよう指導しています。

また、模試受験後は、直後に自己採点し、教科書や参考書を開きながら「満点答案」づくりに取り組みます。点数に一喜一憂することなく「なぜ間違えたのか」「どこで間違えたのか」を自分自身で振り返ることで、「これから自分が取り組むべき内容」が強く認識できるようになり、自学自習の姿勢が固まっています。



補習・特別講座

【中学生】夏期講座

対象	教科	講座内容
1年生	国語	夏期補習1年国語 ●1学期に学習した内容を中心とする実力問題演習。
	数学	夏期補習1年数学(上級) ●定期考査での上位得点者を対象とし、応用力を養成します。 夏期補習1年数学(標準) ●1学期に学習した事項の整理と総復習を行います(2時間連続講座)。
	英語	夏期補習1年英語(上級) ●定期考査での上位得点者を対象とし、応用力を養成します。 夏期補習1年英語(標準) ●1学期に学習した事項の整理と総復習を行います。
2年生	国語	夏期補習2年国語 ●物語文、評論文など国語の長文読解の問題演習を行います。
	数学	夏期補習2年数学 ●1学期に学習した事項の整理と総復習を行います。
3年生	英語	夏期補習2年上級英語 ●英語の長文読解の演習と英作文の実力養成を図ります。 夏期補習2年英語 ●1学期に学習した事項の整理と総復習を行います。
	国語	夏期補習3年国語・数学・英語(上級) ●レベル別に2つのクラスを編成。公立および私立校の過去問題を教材にし、問題演習を通して3年間の総復習と応用力の育成を図ります。
	数学	夏期補習3年国語・数学・英語(標準) ●レベル別に4つのクラスを編成。1年～3年1学期までに学習した内容の総復習と弱点克服に取り組みます。
		高校入試特講 ●12～2月を中心に、週2～3回開講。立正高校の過去問題や国公立および難関私立校レベルの高校進学に向けた問題演習を行います。

【中学生】英検対策講座

対象	講座内容
全学年	夏期英検補習4級・3級・準2級・2級・準1級 ●英検の各級合格を目指す問題演習を中心とする講座。筆記とリスニングの両方の問題を扱います。
	英検対策直前補習(年3回) ●受験級別にクラスを編成し、各受験級の過去問題の分析とポイントを絞った演習を行います。



【高校生】夏期講座

対象	教科	講座内容
4年生	英語	総合演習 ●受講者の習熟度に配慮してクラスを分けるので、自分のレベルに合った学習ができます。文法・構文・長文読解など総合的に学ぶ講座です。
	国語	現代文(特進/進学) ●問題演習を中心とした講座です。 古文(特進/進学) ●問題演習を中心とした講座です。
	数学	理系希望者補習(特進/進学) ●5年次、理系クラスを希望する生徒に推奨する講座です。
5年生	英語	特進英語 ●受験英語の演習を中心に学習します。 進学英語 ●進学クラスの一般受験希望者を対象とし、受験英語の基礎を学びます。
	国語	現代文(特進/進学) ●入試問題演習を中心に、実践力の定着を図ります。 古文(特進/進学) ●助動詞をほぼ理解している生徒を対象に、問題演習を中心に実践力を確立します。
5年生	社会	日本史・世界史・地理(特進) ●科目ごとに、講義と問題演習を行います。
	数学	数学II・数学B ●理系選択者を対象とし、既出事項の総合演習・入試問題を解くことで、実践力を養成します。
6年生	英語	上位私立英語 ●GMARCHレベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。 中堅私立英語 ●日東駒専レベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
	英語	共通テスト英語 ●大学入学共通テストの過去問題や想定問題の演習と解説を行います。
	推薦	推薦入試対策講座 ●学校推薦型・総合型選抜で大学受験を目指す生徒を対象に、志望動機書の書き方、面接対策、小論文の書き方の基礎を学びます。
6年生	国語	漢文定石 ●入試で漢文を必要とする生徒を対象として、頻出事項と基礎知識を再確認します。
	社会	日本史受験・世界史受験・政経受験 ●科目ごとに、大学入試に向けた講義と問題演習を行います。
6年生	国語	難関私立現代文 ●GMARCHレベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
		中堅私立現代文 ●日東駒専レベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
		難関私立古文 ●GMARCHレベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
	国語	中堅私立古文 ●日東駒専レベルの大学を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
		共通テスト現代文 ●大学入学共通テストの現代文の演習・解説を行います。
		共通テスト古文 ●大学入学共通テストの古文の演習・解説を行います。

対象	教科	講座内容
6年生	目的別講座	地形図読図 ●読図方法を学習し、地域の変化や問題点を検証します。Googleマップや地理院地図など、最新の地図も用いて学習します。
	一般講座	数学III演習 ●一般入試を受験する理系の生徒を対象に、重要な入試問題の演習・解説を行います。 数学IIIB演習 ●一般入試を受験する理系非微積の生徒を対象に、重要な入試問題の演習・解説を行います。
6年生	理科	物理演習・化学演習・生物演習 ●一般入試を受験する理系の生徒を対象に、重要な入試問題の演習と解説を行います。
	目的別講座	数学データ分析講座 ●特殊性のあるデータ分析の分野を集中的に学習します。 数学確率講座 ●読解力や思考力を必要とするこの分野を、良問の演習・解説により深めていきます。
4～6年生	目的別講座	英検受験講座 ●希望級別に、過去問題を中心に演習・解説を行います。

【高校生】冬期・春期講座

対象	教科	講座内容
4年生	英語	英語文法講座(冬期・春期) ●既出事項を中心に、英文法のまとめをします。
	国語	古文(冬期・春期) ●古文の基礎演習を中心とした講座です。
	数学	数学IA講座(冬期・春期) ●問題演習を中心に、理解力と応用力を目指す講座です。次年度、理系に進む生徒に推奨しています。
5年生	一般講座	特進英語(冬期) ●受験英語の演習を中心に学習します。
	目的別講座	英検受験講座(冬期) ●希望級別に、過去問題を中心に演習・解説を行います。
5年生	国語	現代文(冬期) ●入試問題演習を中心に、実践力の定着を図ります。 特進古文・特進漢文(冬期) ●問題演習を中心に実践力を確立します。
	社会	特進世界史講座・特進日本史講座(冬期・春期) ●科目ごとに、講義と問題演習を行います。夏期講座の継続となります。
	一般講座	数学講座(冬期) ●理系選択者を対象とし、既出事項の定着・総合問題・入試問題を演習・解説します。 物理講座(冬期・春期) ●進学・特進クラス別に、復習を中心に問題演習を行います。 生物講座(冬期) ●進学・特進クラス別に、復習を中心に問題演習を行います。
5年生	目的別講座	特進統計講座(冬期) ●特殊性の高い統計の分野を集中的に学習します。

対象	教科	講座内容
6年生	目的別講座	英語私大対策講座(冬期) ●私立大個別入試を受験する生徒を対象に、入試問題の演習と解説を行います。
		共通テストリーディング対策講座(冬期) ●大学入学共通テスト受験者を対象に、リーディングの予想問題等の演習と解説を行います。 共通テストリスニング対策講座(冬期) ●大学入学共通テスト受験者を対象に、リスニングの予想問題等の演習と解説を行います。
	一般講座	現代文講座(冬期) ●一般入試受験者を対象に、演習・解説により学力の最終的な仕上げを目指します。
6年生	一般講座	数学III演習(冬期) ●一般入試受験者を対象に、重要な入試問題の演習と解説を行います。 数学II演習(冬期) ●一般入試受験者を対象に、重要な入試問題の演習と解説を行います。
	目的別講座	共通テスト対策数学II(冬期) ●大学入学共通テストの想定問題を中心とした演習と解説を行います。 共通テスト対策数学AB(冬期) ●大学入学共通テストの想定問題を中心とした演習と解説を行います。

その他の入試対策講座 通常カリキュラムに組み込まれた選択授業です。必要に応じて選択し受講します。

対象	教科	講座内容
5年生	選択科目	英語リスニング講座 ●大学入学共通テスト・一般入試のリスニングに対応できる基礎力を身につけます。
	英語	英語ライティング・スピーキング講座 ●実践的な練習を行い、資格取得や入試に備えます。
6年生	選択科目	ニュース解説・時事講座 ●小論文、面接対策の講座です。時事問題を取り上げ、自分の意見をまとめたり、ディベートを行ったりします。積極的に発言することで、授業で蓄積した知識の定着にもつながります。
	国語	小論文講座 ●問題提起や客観的な視点について学習し、結論としての自分の意見・考えを明確にまとめる力をつけ、文章表現力を高めめます。

一般講座……既習の学習内容における確認やまとめなどの講義や、頻出問題や入試問題の基礎を演習・解説します。
目的別講座……一人ひとりが目指す目標や、個別の分野に特化した講座を、集中講座として開講します。



登校 8:10

西馬込駅から徒歩5分。
大崎駅からスクールバスも運行しているので、行き帰りとも安心です。



SCHOOL LIFE



忘れられない思い出と忘れたくない思い出を



昼休み 12:30

中学生は、教室でみんなと一緒に昼食をとります。お昼の放送(生徒のリクエスト曲)を聴きながら楽しく食事しています。



●リクエスト弁当
食堂で注文すると、あつあつのお弁当ができていきます。



清掃・HR 15:00

授業が終われば掃除の時間。毎日使っている教室や廊下を分担してきれいにします。



今度のテストは全教科伸ばしたいんです

一緒にがんばろうね





Facilities



馬込キャンパス・施設紹介



図書館

中庭テラスに面した閲覧席が並ぶ明るい空間。約50,000冊の蔵書に加え、約50誌の雑誌を定期購読しています。個別ブースやグループ学習スペースもあり、自主学習にも最適な環境です。



行学ホール(多目的ホール)

講堂として学校行事や講演会、コンサートなどに利用しています。電動式の収納椅子による約600席のホールです。椅子を収納すると小体育館になります。



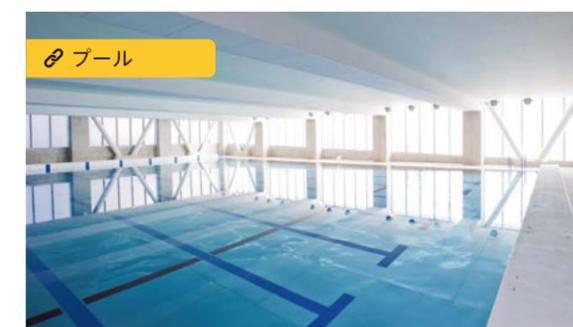
ランチルーム

清潔で開放的な食堂は体育館のとなりに配置。日替わり定食やカレーライス、種類、フライドポテトなどのホットスナックを販売しています。



グラウンド

約5,300㎡のグラウンドは、ほぼ全面を人工芝化。陸上用タータンレーン・跳躍競技用の砂場、投球練習用のマウンドなどもあります。



プール

公認競技と同じ規格の室内プールです。滅菌方式は先進のMIOX(マイオックス)を導入しています。



美術室

製作に集中できるよう、机の間隔を広くとりました。色彩豊かな教室になることを期待しています。



自習室

個別ブース型の自習室。隣には会議スペースがあり、先生や友だちと相談しながら勉強することもできます。



家庭科調理室

実習の安全性を高めるため、IHクッキングヒーターを導入。別に被服室もあります。



弓道場

最大五人立ができる射場です。関東大会でも実績のある弓道部を支えます。



屋上コート

ナイター設備を備えたテニスコートが2面、練習用コートが1面あります。



理科実験室(写真は物理室)

科目別に3部屋を設置。実験・観察などの演習にも、講義にも使いやすいレイアウトになっています。



礼法室

15畳の和室は主に茶道部が使用しています。また、保護者のカルチャー教室でも利用しています。



書道室

机は縦長にも使用できるため、丈の長い全紙も使えます。大きな作品用に畳敷きのスペースも設けました。



武道場

400畳の武道場は柔道場・剣道場として利用。床下には衝撃を和らげるクッション材を入れています。



アリーナ

採光性を高めた設計。NBDL3連覇のプロバスケットボールチーム・東京エクセレンスに練習場として提供していました。

School Uniform

軽やかな着心地とシルエットの美しさにこだわった濃紺のブレースタイル

※男子のジャケット・スラックス・夏服と、女子のブレザー・シャツ・夏服は中高共通のデザインです



高校女子はリボンとネクタイの2種類から選ぶことができます。中学生はエンジ色、高校生はブルーです。



シンプルな長袖(半袖)シャツは透け防止の高い生地をセレクト。ホワイトとブルーの2色を用意しています。



中学男子冬服 男子ポロシャツ 男子夏服 中学女子冬服 女子スラックス 女子ポロシャツ 女子夏服



高校男子冬服 男子ポロシャツ 男子夏服 高校女子冬服・リボン 女子スラックス 女子ポロシャツ 女子夏服

Club Activities

- 中学野球部
- 男子バスケットボール部
- 吹奏楽部
- 鉄道研究部
- 高校野球部
- 女子バスケットボール部
- 電機部
- 釣り部
- サッカー部
- 男子バレーボール部
- 放送部
- イラスト同好会
- 水泳部
- 女子バレーボール部
- 写真部
- 軽音楽同好会
- 陸上競技部
- チアリーディング部
- 美術部
- 合唱同好会
- 体操部
- 空手道部
- 書道部
- 競技かるた同好会
- 剣道部
- 弓道部
- 茶道部
- テニス部
- 柔道部
- ゴルフ部
- 華道部
- 卓球部
- 山岳部
- 宗教研究部



RISSHO CLUB GUIDEBOOK 2025
各クラブのデータはこちらをご覧ください



School Events

学校行事

- 4**
- 入学式
 - 始業式
 - オリエンテーション(新入生)
 - 実力テスト
 - 進路ガイダンス(3・6年)
 - 健康診断
 - スポーツテスト

- 5**
- 第1回定期考査
 - 自転車安全講習会(中学)
 - 授業参観
 - マナー講習(3年)

- 6**
- 体育祭
 - 創立記念日

- 7**
- 第2回定期考査
 - 職場体験(3年)
 - 立正DAY(4年)
 - マイナビ進学ライブ(5年)
 - 終業式
 - 林間学校(1年)
 - 体育集中講座(4年希望者)
 - 海外語学研修旅行(3~5年希望者)
 - フォローアップ講習

- 8**
- 夏期講習(学年別)
 - 英検補習
 - GTEC(6年希望者)

- 9**
- 始業式
 - 立正祭
- 10**
- お会式参拝
 - 第3回定期考査
 - 古典芸能鑑賞教室(中学)
 - GTEC実施(中学)
 - 進路ガイダンス(4年)
 - 実力テスト

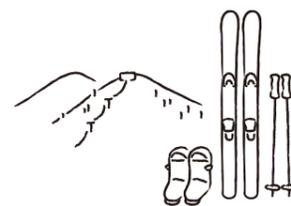
- 11**
- 授業参観(中学)
 - 実力テスト
 - 房総旅行(1年)
 - 身延山参拝旅行(2・4年)
 - 関西修学旅行(3年)
 - 弁論大会(中学)
 - 九州修学旅行(5年)
 - 立正大学付属校入試(6年)
 - 学部・学科ガイダンス(5年)
 - キャンバーストクラライブ(4年)

- 12**
- 第4回定期考査
 - GTEC(4・5年)
 - 共通テストプレテスト(6年)
 - English Camp(4年希望者)
 - 大学入試補習(6年)
 - 終業式
 - フォローアップ講習
 - 健歩大会(4・5年)

- 1**
- 始業式
 - 入試補習(3年)
 - 大学入試補習(6年)
 - 実力テスト(1~5年)

- 2**
- 探究学習発表会(4・5年)
 - 職業講話(1年)
 - 合唱コンクール(中学)
 - 卒業生とのお別れ式

- 3**
- スキー教室(2年希望者)
 - 第5回定期考査
 - English Camp(1年希望者)
 - 卒業証書授与式(中学)
 - 卒業式(高校)
 - 体育集中講座(4・5年希望者)
 - 勉強合宿(5年)
 - 卒業生と在校生の進学懇談会(高校)
 - 修了式



林間学校(1年)



中学生になって初めての宿泊行事です。福島県の磐梯山に行き、体験学習を通じて自然に触れ合います。団体生活を通じてお互いに親睦を深めましょう。

房総旅行(1年/11月)



日蓮聖人の誕生の地「誕生寺」を参拝することで、本校設立の精神を学びます。帰りは鴨川シーワールドでお楽しみ。

身延山参拝旅行(2・4年/11月)



日蓮宗の総本山である、身延山久遠寺を参拝します。宿坊でご飯を食べたり、287段ある「菩提梯」を上ったりと、初めてづくしの行事です!!

関西修学旅行(3年/11月)



京都・奈良の寺院や名所を巡って、日本の文化・歴史を学びます。京都の班別行動では計画性や協調性も養われます。

九州修学旅行(5年/11月)



3泊4日で九州固有の文化や歴史に触れ、平和について考えます。また、集団生活を通じ、社会性を身につけます。

スキー教室(2年希望者/3月)



レベル別にグループを編成し、現地のインストラクターが楽しく丁寧に教えてくれます。スキー初心者でも最終日には必ず滑れるようになります。



立正祭(9月)

屋台やお花け屋敷、喫茶コーナーはもちろん、学年ごとの劇や研究発表、催し物も目白押し! 運営は生徒主体で行われています。



合唱コンクール(中学/2月)

中学3学年、全クラス対抗で行われます。本番が近づくと朝や放課後も練習し、どのクラスも一致団結して金賞を目指します!



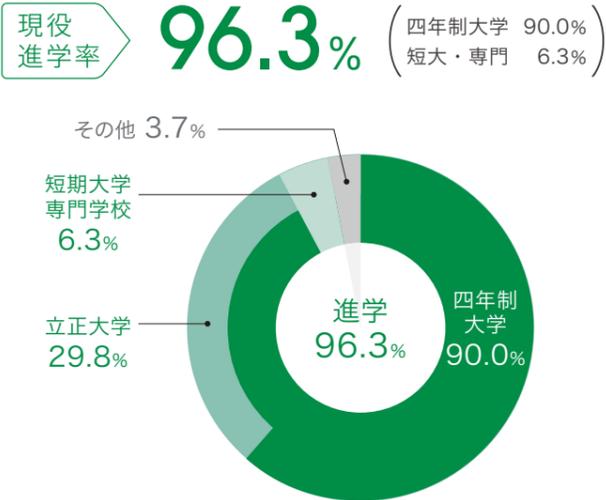
体育祭(6月)

綱引きやリレー、棒倒しなど、生徒それぞれの得意分野で競技に参加し、クラス対抗で総合優勝を目指します。



進路状況データ

2024年3月卒業生の進路内訳



推薦入試指定校一覧

学校名	人数	学校名	人数
上智大学	1名	東京経済大学	4名
東京理科大学	3名	東京農業大学	5名
青山学院大学	1名	大妻女子大学	4名
成蹊大学	4名	芝浦工業大学	2名
明治学院大学	2名	東洋英和女学院大学	8名
日本大学	15名	東海大学	1名
専修大学	10名	関東学院大学	22名
東洋大学	6名	東京都市大学	12名
駒澤大学	2名	女子栄養大学	4名
國學院大学	3名	日本獣医生命科学大学	1名
神奈川大学	19名	東京電機大学	7名
玉川大学	20名	他多数	

近年の主な大学合格実績

◎国公立大学・大学校

	2022	2023	2024
京都大学	1名		
一橋大学	1名		
東京工業大学		1名	
北海道大学			1名
電気通信大学		1名	
横浜国立大学			1名
帯広畜産大学		1名	
横浜市立大学	1名		
高崎経済大学	1名		
熊本県立大学		1名	

	2022	2023	2024
法政大学	6名	6名	7名
成蹊大学	6名	8名	5名
名城大学	2名	3名	1名
明治学院大学	11名	11名	10名
武蔵大学			6名
獨協大学	5名		
國學院大学	6名	5名	6名
日本大学	30名	21名	20名
東洋大学	17名	12名	31名
駒澤大学	14名	5名	7名
専修大学	25名	34名	15名
麻布大学			1名

	2022	2023	2024
東京経済大学	7名	6名	3名
東京電機大学	5名	4名	3名
東京都市大学	11名	14名	10名
東京農業大学	3名	4名	4名
二松学舎大学	3名	7名	2名
日本女子大学			1名
日本赤十字看護大学		1名	
日本体育大学	3名	1名	1名
フェリス女学院大学		1名	2名
武蔵野大学	6名	8名	8名
同志社大学			1名
関西学院大学		2名	
京都産業大学	1名		
立命館アジア太平洋大学	4名	2名	
立正大学(内部進学)	92名	64名	86名
立正大学(その他)	7名	13名	5名

◎私立大学

	2022	2023	2024
早稲田大学	5名	2名	5名
慶應義塾大学	5名	1名	1名
上智大学		2名	1名
東京理科大学		5名	4名
学習院大学	3名	6名	3名
明治大学	15名	1名	12名
青山学院大学	4名	2名	
立教大学	11名	7名	10名
中央大学	5名	4名	5名

	2022	2023	2024
桜美林大学	7名	6名	1名
神奈川大学	22名	30名	32名
関東学院大学	12名	17名	16名
北里大学	4名	2名	3名
国土館大学	3名	5名	3名
芝浦工業大学	1名	7名	2名
順天堂大学	1名	8名	1名
玉川大学	4名	4名	5名
帝京大学	25名	1名	5名
東海大学	4名	10名	9名

	2022	2023	2024
■海外の大学	1名	5名	
■その他の大学	129名	147名	74名
■短期大学	6名	2名	3名
■専門職大学	1名	3名	1名
■専門学校	18名	27名	17名

立正大学への推薦制度

立正大学の付属校である本校には、全学部全学科を対象とした指定校推薦枠が確保されています。

原則として進学クラスの生徒を対象に、希望者の在学中の成績、生活態度を考慮したうえで推薦を認定しています。

試験では、学部・学科ごとに面接や小論文が課せられますが、立正大学推薦入試対策の指導を行っているため、希望者のほぼ全員が合格しています。

立正大学付属校入試 合格学部[2024年度]			
心理学部	10名	仏教学部	3名
法学部	16名	データサイエンス学部	3名
経営学部	15名	地球環境科学部	3名
経済学部	16名	社会福祉学部	3名
文学部	17名	合計 86名	

Q & A

受験生・保護者の皆さまから寄せられる代表的なご質問にお答えします



Q question クラスの人数は何人ですか？

30名程度です。

Q question 高校入学者と中学校からの内部進学者は同じクラスになりますか？

高校1年次では別々のクラスになります。高校2年次以降は特進、進学クラスともに文理に分かれるので高校入学者と内部進学者は混ざります。

Q question 特別進学クラスでは部活動に参加できますか？

入部に関して特に制限はないので参加できます。特別進学クラスの生徒も進学クラスと同様に積極的に部活動に参加をしています。

Q question コースの変更は可能ですか？

進学クラスから特別進学クラスへ変更する場合には学力基準がありますが、進級時にコース変更は可能です。生徒や保護者と十分に面談を重ねた上で変更を行います。

Q question コースによって授業料は異なりますか？

特別進学クラスも進学クラスも授業料は変わりません。ただし、特別進学クラスのみ使う教材があるときは教材費が別途かかります。

Q question 学習塾に通う生徒は多いですか？

学校全体の人数は把握していませんが、学習塾に通っている生徒はいます。しかし本校は、授業の他に補習・講習が多いので基本的には学校の勉強で十分と考えています。

Q question PTA活動はどのように行われていますか？

本校には「師親会」というPTAがあります。これは教師と保護者が連携し、生徒たちがより良い学校生活を送れるように協力しようという思いが込められています。主な活動は、総会や立正祭でのパザーの出店、新聞の発行などです。また、師親会に向けたカルチャー教室(水彩画/茶道/パソコンなど7種類)も実施しています。お気軽にご参加ください。

Q question 食堂はありますか？

はい、あります。平日は中学3年生以上の生徒が利用できるようにしており、中学1・2年生は自宅から持ってきたお弁当を教室で食べます(希望者には食堂で注文弁当の販売も行っています)。土曜日は、全学年の生徒が利用できます。

Q question 校内で携帯電話を使うことはできますか？

携帯電話の所持は可能ですが、校内にいるときは電源を切り、使用不可としています。携帯電話許可書の申請が年度ごとに必要です。

Q question 髪型や身だしなみについての決まりはありますか？

髪型の加工や化粧は認めていません。また、本校では社会に出たときに信用、信頼されることが大切だと考えています。身だしなみについても信頼される大事なものと捉えているので、月に1回程度、髪型服装検査を行い、指導しています。

Q question 女子の制服でスラックスは認められていますか？

認めています。制服のオプションとして購入することができます。

Q question スクールバッグは指定のものですか？

リュックサックタイプの学校指定のものがありません。ただし、各部活動で学校に認められた鞆でも活動日には登校することができます。

Q question 仏教徒(日蓮宗)ではないのですが、大丈夫ですか？

本校の建学の精神は日蓮宗の教えによるものですが、仏教の教えを押し付けることは一切ありません。

Q question 緊急時の連絡体制について教えてください

災害や事件などが発生した場合は、「学校ホームページ」と「一斉メール配信システム」を使って速やかにご連絡いたします。また、「ウェブでスクールプラス」というインターネットサービスを通じて、日々の配布物のご連絡をさせていただいたり、生徒の様子相談を受け付けていたりしています。



得意分野を伸ばし、
これからの時代を生き抜く
人間力を養います

学校長 大場 一人

1957年、東京都生まれ。立正中学校・立正高等学校・桜美林大学出身。大学卒業後、1979年4月に英語教師として立正に入職。2015年4月より学校長に就任。趣味は旅行と水泳。生徒とともに学び、一緒に成長し続けることが目標。好きな言葉は「努力」。

現代社会は、AI時代の到来と言われています。このような時代にあって、求められる力とは高いコミュニケーション能力と豊かな人間性ではないでしょうか。学力はもとより大切ですが、ただ暗記するだけではなく、培った知識を自分の中で統合し意思を持って伝えていく力、しっかりと自分の意見が表現でき、周囲から認められる人格と論理性が必要です。

もう一つ、これからの時代を生き抜くために必要な力は「自信」です。多様な文化・人々と協働する過程で、自分を見失わずに堂々と世界と渡りあうために、中高時代に得意分野を伸ばしていくことを期待しています。

一人の生徒を担当をはじめとする教員、卒業生、保護者など、大勢の「立正ファミリー」が見守っているからこそ、豊かな人間性の土台となる、健康な体と心を養うことができるのです。ぜひ一度、立正に足をお運びいただき、立正ならではの温かな雰囲気を感じ、恵まれた設備・環境をご覧ください。

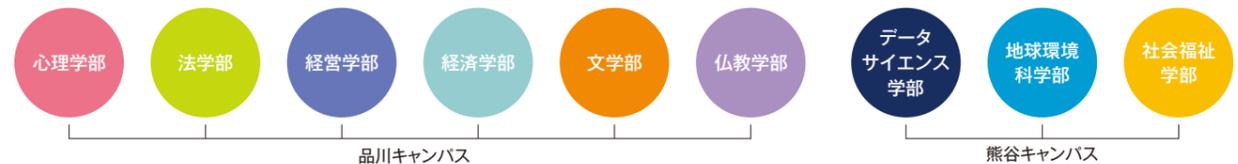


沿革 | HISTORY

- 1872年 ○文部省の新学制にならい、現港区高輪承教寺に「日蓮宗宗教院」を設立。
- 1904年 ○現品川区大崎に新校舎落成し、専門学校令による「日蓮宗大学林中等科」(5年制)を開校。
- 1907年 ○「日蓮宗大学中等科」(5年制)に改称。
- 1920年 ○「日蓮宗大学中等部」に改称。
- 1924年 ○大学令による立正大学設立。「立正大学中等部」と改称。
- 1925年 ○「立正中学」と改称し、はじめて一般子弟の教育機関として開放する。
- 1938年 ○「立正中学校」と改称。
- 1947年 ○学校教育法の実施により、新制「立正中学校」に改編。
- 1948年 ○新制「立正高等学校」に改編。
- 1994年 ○中学校において男女共学を実施。
- 1997年 ○高等学校において男女共学を実施。
- 2004年 ○創立100周年。
- 2013年 ○大田区西馬込に「新キャンパス馬込」を開校。

立正大学 9学部16学科7研究科1万人が学ぶ総合大学

「モラリスト×エキスパート」を育む。



立正データ

DATA 中学入試結果 [2023年度]

		第1回		第2回	第3回	第4回
		午前	午後			
募集定員	合計 150名	110名		20名	10名	10名
応募者	合計 1,362名	231名	281名	254名	282名	314名
受験者	合計 443名	161名	138名	36名	64名	44名
合格者	合計 312名	141名	100名	18名	40名	13名
実質倍率		1.1倍	1.4倍	2.0倍	1.6倍	3.4倍
合格点	2科	101点	100点	100点	118点	120点
	4科	152点	152点	151点	172点	188点
	適性検査	81点	—	—	—	—
	英語	51点	46点	53点	—	—

DATA 生徒数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
男子	134名	110名	96名	212名	261名	260名
女子	51名	48名	54名	101名	120名	124名
合計	185名	158名	150名	313名	381名	384名

男子生徒	女子生徒	全校生徒
1,073名	498名	1,571名

DATA 通学地域別生徒数 (全校)

東京都 1,128名

通学地域 BEST 3

- 大田区 540名
- 品川区 225名
- 世田谷区 77名

足立区 ▶ 6名 墨田区 ▶ 31名 稲城市 ▶ 2名
 荒川区 ▶ 3名 世田谷区 ▶ 77名 国分寺市 ▶ 1名
 板橋区 ▶ 1名 台東区 ▶ 6名 調布市 ▶ 1名
 江戸川区 ▶ 24名 中央区 ▶ 15名 府中市 ▶ 2名
 大田区 ▶ 540名 千代田区 ▶ 1名 町田市 ▶ 4名
 葛飾区 ▶ 14名 豊島区 ▶ 2名
 北区 ▶ 4名 中野区 ▶ 1名
 江東区 ▶ 30名 練馬区 ▶ 4名
 品川区 ▶ 225名 港区 ▶ 59名
 渋谷区 ▶ 9名 目黒区 ▶ 55名
 新宿区 ▶ 5名
 杉並区 ▶ 6名

神奈川県 419名

通学地域 BEST 3

- 川崎市・川崎区 84名
- 川崎市・幸区 77名
- 横浜市・鶴見区 50名

【横浜市】
 青葉区 ▶ 16名 戸塚区 ▶ 1名 川崎市 ▶ 84名
 旭区 ▶ 3名 中区 ▶ 4名 幸区 ▶ 77名
 磯子区 ▶ 2名 西区 ▶ 7名 高津区 ▶ 32名
 神奈川区 ▶ 8名 保土ヶ谷区 ▶ 4名 多摩区 ▶ 2名
 金沢区 ▶ 3名 緑区 ▶ 4名 中原区 ▶ 48名
 港南区 ▶ 4名 前区 ▶ 20名
 港北区 ▶ 34名
 栄区 ▶ 1名 海老名市 ▶ 1名
 瀬谷区 ▶ 1名 鎌倉市 ▶ 2名
 都筑区 ▶ 9名 藤沢市 ▶ 1名
 鶴見区 ▶ 50名 大和市 ▶ 1名

千葉県 19名

- 市川市 ▶ 9名
- 印西市 ▶ 2名
- 浦安市 ▶ 1名
- 柏市 ▶ 1名
- 白井市 ▶ 1名
- 流山市 ▶ 1名
- 船橋市 ▶ 2名
- 松戸市 ▶ 1名
- 八千代市 ▶ 1名

埼玉県 4名

- 川口市 ▶ 2名
- さいたま市 ▶ 2名

静岡県 1名

DATA 入学時および入学後の諸経費

■入学初年度学納金等 [2024年度]

入学金 (入学手続き時)	中学校	250,000円
	中学からの高校進学	220,000円
予納金 (入学手続き時)	男子	239,214円
	女子	242,274円
授業料 (2期分納)	中学校	447,000円
	高等学校	★447,000円
施設費 (入学後)		165,000円
師親会費 (入学後)	入会金	10,000円
	年会費	13,500円
生徒会費 (入学後)	入会金	5,000円
	年会費	12,000円

- ★就学支援金により減額可能性があります。
- *入学手続き時の納入金のうち、入学金は返金いたしません。
 - *予納金は、教材費・体育着・通学鞆等の費用に使われます。
 - *入試成績・学業成績が、極めて優秀な生徒に対して特待生制度があります。
 - *師親会とは、PTAのことです。
 - *学年により、修学旅行の積立金があります。
 - *寄付金は任意(1口10万円1口以上)です。学債はありません。
 - *施設費は2・3年次も同じ金額です。
 - *学納金等は、変更する場合もあります。

奨学金制度について

学業成績、人物ともに優秀でかつ健康な生徒に対して、入学金、授業料、施設費などを免除する特待生制度を設けています。また入学後、勉学の意欲がありながら、経済的困難のために通学・進学が困難と学校長が認めた者には、授業料を免除する制度を用意しています。

▷特待生制度

対象者	特待生制度
入試成績優秀者	入学金・授業料(原則3年間)・施設費(初年度のみ)を免除
入試成績が上に次ぐ者	入学金を免除
高校3年次において成績優秀であり、かつ立正大学に進学する者	入学金(大学)を免除
在学生で成績優秀者	次年度の授業料を1年間免除
体育または文化的活動の成績による者	次年度の授業料を1年間免除
勉学意欲がありながら、経済的困難のため通学困難と校長が認めた者	次年度の授業料を1年間免除

▷同育英基金

日本の社会構造の急激な変化により、教育を受ける側にも経済的な困難を招くケースが増加しています。本校では、在学している生徒・父母の自動努力の助けの一環として、教育資金援助活動を行っています。